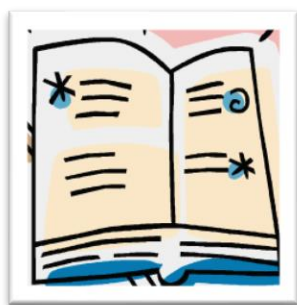


# 定例学習会

## 三密に対応した情報保障



現在、新型コロナウイルス感染防止の為、マスクの着用は必須となっています。口形の読み取りをコミュニケーション手段の一つとしている聴覚障害者への情報保障は、どのようにすればよいのでしょうか？ 病院通訳での対応方法や手話サークルでの対応方法など、現状と課題を探っていきます。皆さんの意見をお聞かせください。

日時：令和2年9月5日（土）

13:30～15:30

場所：山口県聴覚障害者情報センター  
研修室

主催：山口県手話通訳問題研究会

締切：8月28日（金） FAXにて受付

定員：30名（三密回避の為先着順とします）

※ 参加費 ◎会員 200円

◎未会員 500円

※ 手話通訳有り

ファシリテーター：藤井 豊

（山口県手話通訳問題研究会 会長）

各地域の設置通訳者の皆さんはどのように対応しておられるのでしょうか？

私たちにできること、手話サークルでできることを探っていきましょう。

～申込先～

山口県手話通訳問題研究会

事務局次長 梅田 晶子

FAX 0836-51-4479

### 参加申込書

名前	
連絡先	( )
所属	